

ISO 教科書 CAT-II 【第5版】 正誤表

誤箇所 ページ/項目	誤の内容	正の内容
p.8/最下行	(1.21)'	(1.21)* 式(1.21)と区別するため、*を付加する。
p.43/16行目	基準加速度(0.01mm/s <sup>2</sup> )	基準加速度(10 <sup>-3</sup> mm/s <sup>2</sup> ) ISOでは、 $a_r=10^{-6}\text{m/s}^2$ $v_r=10^{-9}\text{m/s}$ となっている。ただし、日本では公害防止 関連において、 $a_r=10^{-5}\text{m/s}^2$ としている
p.43/19行目	基準振動速度(10 <sup>-5</sup> mm/s <sup>2</sup> )	基準振動速度(10 <sup>-6</sup> mm/s <sup>2</sup> )
p.43/下8行目	1.4(0.72)	1.4(0.7)
p.94/序文	精密診断は、..... である。	精密診断とは、振動を状態監視した結果、 機械の振動がどのように大きいか、その 原因は何かを判断することである。
p.176/下9行目	$f_m=Z_g \times f_r$	$f_m=n \times Z_g \times f_r$ ( $n=1,2,\dots$ )